

事業名	小中学生基礎学力向上事業（市単独事業）
-----	---------------------

所管課	教育総務課（教育委員会事務局）
-----	-----------------

事業の目的	市内小中学生の学力向上を図ること。
-------	-------------------

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
細目	1	本庁事務局費

根拠条例等 総合計画	基本計画 第4章第3節 (1)健やかに育つための教育内容の充実
---------------	---------------------------------

事業の概要	<p>市内小中学生の学力向上のため、教育課程、学習指導、その他学校教育の専門的事項に関する事務に従事する指導主事を宇陀市独自で配置する。</p> <p>①学力向上のための専門的指導 ②生徒指導上の課題への対応 ③各種教育相談（不登校、就学指導等）</p> <p>* 宇陀市の現状を分析し、見出した問題点についての解決を図っていく。</p> <p>* 手法として、各校の代表によるワーキングチームを立ち上げ、研究協議を行う。</p> <p>（予定：平成23年度～平成25年度）</p>
-------	---

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国 費	
県 費	
市 債	
その他	
一般財源	1,972
H23 予算額	1,972
前年度 予算額	0
増減額	1,972

事業の成果	
-------	--

特定財源の状況

事業の目標	平成23年度からの3年間の事業とし、成果を検証する。
-------	----------------------------

備 考	
-----	--

事業名	小学校外国語活動指導助手設置事業（市単独事業）
-----	-------------------------

所管課	教育総務課（教育委員会事務局）
-----	-----------------

事業の目的	平成23年度から実施される「新学習指導要領」に基づき、小学校5～6年生の授業に外国語活動が取り入れられる。授業にネイティブスピーカーを助手として採用することで、外国語の授業が充実するとともに、子どもの頃から外国の文化や習慣の違いなどにふれる機会を創出することができる。
-------	--

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	2	小学校費
目	2	教育振興費
細目	1	本庁小学校教育振興費

根拠条例等 総合計画	基本計画 第4章第3節 (1)健やかに育つための教育内容の充実
---------------	---------------------------------

事業の概要	平成23年度から実施される「新学習指導要領」では、年間35時間の外国語活動が導入されます。  市単事業として、外国語活動をスムーズに導入できる助手を宇陀市独自で設置します。
-------	--

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国 費	
県 費	
市 債	
その他	
一般財源	2,065
H23 予算額	2,065
前年度 予算額	0
増減額	2,065

事業の成果	
-------	--

特定財源の状況

事業の目標	
-------	--

備 考	
-----	--

事業名	適応指導教室(はばたき)
-----	--------------

所管課	学校教育課 (教育委員会事務局)
-----	------------------

事業の目的	宇陀市内小・中学校の不登校児童・生徒の自立を図り、在籍校への復帰を促すとともに、状況に応じた適切な指導や学習の機会を設定し、学習継続への意欲化を図る。
-------	---

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
細目	5	教育センター費

根拠条例等	宇陀市適応指導教室設置要領
-------	---------------

総合計画	基本計画 第4章 第3節 『教育環境の整備・充実』
------	---------------------------

事業の概要	研修			
	報償費	講師謝礼	120	講師(大学教授等) 30,000円×4人
	はばたき			
	報償費	講師謝礼	879	臨床心理士 15,000円×42回
				相談員 3,000円×83回
研修				
負担金補助及び交付金	職員研修負担金	3	講師旅費負担	
負担金補助及び交付金	市指定研究校補助金	75	2校1園 25,000円×3	

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国費	
県費	
市債	
その他	879
一般財源	198
H23予算額	1,077
前年度予算額	850
増減額	227

事業の成果	不登校生徒が学校への復帰(1人)を果たせた。
-------	------------------------

特定財源の状況
地域づくり推進基金繰入金 (住民生活に光をそそぐ交付金積立て分) 879千円

事業の目標	適応指導教室に来室することで、学習機会を確保することや、不登校の状態にある児童・生徒の学校への復帰を促す。また、平成23年度以降は、これまでの相談員を変更し、臨床心理士の有資格者を配置し、さらに当初の目的遂行に取り組みたい。
-------	--

備考	
----	--

事業名	教育相談(心理)
-----	----------

所管課	学校教育課課 (教育委員会事務局)
-----	-------------------

事業の目的	臨床心理士による教育相談業務。主としては発達相談で、心理学的な見地から、保護者や教職員にアドバイスをしたり、ニーズに応じて心理検査を行う。	一般会計予算		
		区分	No.	区分名
		款	9	教育費
		項	1	教育総務費
		目	2	事務局費
細目	5	教育センター費		

根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱
-------	-----------------

総合計画	基本計画 第4章 第3節 『教育環境の整備・充実』
------	---------------------------

事業の概要	○その他				財源の内訳	
	報償費	相談員謝礼	1,200	臨床心理士	15,000円×4回×12ヶ月	5,000円×4回×2人×12ヶ月
					分担金	
					使用料	
					国 費	
					県 費	
					市 債	
					その他	1,200
					一般財源	
					H23 予算額	1,200
					前年度 予算額	638
					増減額	562

事業の成果	平成22年度相談件数等(7月～1月) 人数32人 回数55回 相談日数16日	特定財源の状況
		地域づくり推進基金繰入金 (住民生活に光をそそぐ交付金積立て分) 1,200千円

事業の目標	相談内容に応じた支援の実施。他機関との連携や、学校・園での体制づくりを可能とする。また、この教育相談では、発達に問題を抱える児童・生徒やその保護者、問題行動を引き起こす児童・生徒に手厚く細やかに対応することが可能。さらには、臨床心理士を目指す大学院生や卒業生と協力しつつ進めていくので、まさに「知」の拠点となりえるものである。
-------	---

備 考	
-----	--

事業名	教育センター事業(通級指導教室ほほえみ事業)				
所管課	学校教育課 (教育委員会事務局)				
事業の目的	市の教育の諸課題に即応した教育の円滑な運営を図るため				
			一般会計予算		
			区分	No.	区分名
			款	9	教育費
			項	1	教育総務費
目	2	事務局費			
細目	5	教育センター事業費			

根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱(H23.3改正予定)
総合計画	基本計画 第4章 第3節 『教育環境の整備・充実』

事業の概要	通常の学級に在籍しているが、特別な教育的支援を必要としている子どもたちへ、担任以外の教育専門員によりそれぞれの子どもの実態に応じて指導を行う。宇陀市内の代表校に相談教室を置き、児童生徒が相談教室に個々に応じて通級する。専門員が各学校と連携を密にし、指導を進める。通級については、保護者の付き添いを原則とし、親の相談業務も行う。																											
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>臨時職員賃金</td> <td style="text-align: right;">3,763</td> <td>2450×8時間×4日×4週×12ヶ月</td> </tr> <tr> <td>消耗品(教室消耗品)</td> <td style="text-align: right;">348</td> <td></td> </tr> <tr> <td>郵送料</td> <td style="text-align: right;">12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">300</td> <td>心理検査器具(ウイスクⅢ・Ⅳ) 書類キャビネット</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>計</b></td> <td style="text-align: right;"><b>4,423</b></td> <td></td> </tr> </table>		臨時職員賃金	3,763	2450×8時間×4日×4週×12ヶ月	消耗品(教室消耗品)	348		郵送料	12		備品購入費	300	心理検査器具(ウイスクⅢ・Ⅳ) 書類キャビネット													<b>計</b>	<b>4,423</b>
臨時職員賃金	3,763	2450×8時間×4日×4週×12ヶ月																										
消耗品(教室消耗品)	348																											
郵送料	12																											
備品購入費	300	心理検査器具(ウイスクⅢ・Ⅳ) 書類キャビネット																										
<b>計</b>	<b>4,423</b>																											
事業の内訳	分担金																											
	使用料																											
	国 費																											
	県 費																											
	市 債																											
	その他	4,423																										
一般財源																												
H23 予算額	4,423																											
前年度 予算額	0																											
増減額	4,423																											

事業の成果	2002年の全国調査では、知的発達に遅れはないものの、学習面や行動面で著しい困難を持っていると担任教師が回答した児童生徒の割合は、6.3%であった。宇陀市において、平成22年度秋に実施した通常の学級内で特別支援を要すると判断される児童生徒は、79名であった。専門的な指導方法を必要とするこの児童生徒に対する指導に、各学校では大変苦慮されている。通級指導教室を実施することにより、困っている学校及び知的遅れがないとのことで、対応が十分でききれていない子ども達への教育効果を保証していくことにつながる。	
	特定財源の状況 地域づくり推進基金繰入金(住民生活に光をそそぐ交付金積立て) 4,423千円	

事業の目標	3年後に県に指定される通級指導教室を目指す。
備考	

事業名	子ども支援活動事業
-----	-----------

所管課	生涯学習課 (教育委員会事務局)
-----	------------------

事業の目的	学校の教育活動や子ども達の登下校時の安全確保等の支援を行うため、地域のボランティアやコーディネーターの活動を支援。地域住民が学校を支援する活動を通じ、学校、家庭、地域が一体となり、地域ぐるみで子育てをする体制を構築することで、教育活動の充実や教員が子どもと向き合う時間の拡充を図る。
-------	---

一般会計予算		
区分	区分名	
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費
細目	1	本庁社会教育総務費

根拠条例等	
総合計画	基本計画 第4章第4節 生涯学習の充実 地域教育力の醸成

事業の概要	<p style="text-align: center;">平成23年度積算概要</p> <p>活動補助金 1,240千円</p>
-------	--

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国費	
県費	826
市債	
その他	
一般財源	414
H23 予算額	1,240
前年度 予算額	0
増減額	1,240

事業の成果	
-------	--

特定財源の状況
学校支援地域本部事業補助金 826千円

事業の目標	学校支援ボランティアの輪を広げ、より多くのボランティアを登録し、学校のニーズに応えられるよう体制を整備する。
-------	--

備考	
----	--

事業名	「夢先生」事業			
所管課	学校教育課（教育委員会事務局）		一般会計予算	
事業の目的	夢を持つことの大切さ、仲間と協力することの大切さを児童に伝えるため、財団法人日本サッカー協会(JFA)の協力により、JFAこころのプロジェクト「夢の教室」を市内全小学校の5年生を対象に開催。	区分	No.	区分名
		款	9	教育費
		項	1	教育総務費
		目	2	事務局費
細目	1	本庁事務局費		

根拠条例等	
総合計画	第4章 第3節 教育環境の整備・充実(特色のある学校教育の推進)

事業の概要	<p style="text-align: center;">平成22年度補正予算積算概要</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>科目名等</th> <th colspan="2">積算内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">報償費</td> <td>315,000</td> <td>夢先生日当 @31,500円×10クール</td> </tr> <tr> <td>210,000</td> <td>アシスタント日当 @21,000円×10クール</td> </tr> <tr> <td>180,000</td> <td>宿泊費 @10,000円×6日×3人</td> </tr> <tr> <td>497,160</td> <td>交通費 @13,810円×2回×6日×3人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,202,160</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○平成22年度実績                  11月15日～11月26日市内小学校5年生を対象に実施                  岩本 勉(元プロ野球選手)                  秋葉忠広 前田治(元プロサッカー選手)                  富平辰文(K1選手)                  青木愛(元シンクロナイズドスイミング選手)</p> <p>※日本サッカー協会が2007年4月に始めた「JFAこころのプロジェクト」において、小学校に派遣されるサッカーの元日本代表選手や現役選手、なでしこリーグの選手などの愛称。日本サッカー協会ではこのプロジェクトで、サッカーを通じて子供の心の成長を助けようと企図している。</p>	科目名等	積算内容		報償費	315,000	夢先生日当 @31,500円×10クール	210,000	アシスタント日当 @21,000円×10クール	180,000	宿泊費 @10,000円×6日×3人	497,160	交通費 @13,810円×2回×6日×3人	合計	1,202,160		<p style="text-align: center;">財源の内訳</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>1,082</td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>121</td></tr> <tr><td>H22 4号補正</td><td>1,203</td></tr> <tr><td>H22 現計予算</td><td>829</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>374</td></tr> </table>	分担金		使用料		国費	1,082	県費		市債		その他		一般財源	121	H22 4号補正	1,203	H22 現計予算	829	増減額	374
	科目名等	積算内容																																			
報償費	315,000	夢先生日当 @31,500円×10クール																																			
	210,000	アシスタント日当 @21,000円×10クール																																			
	180,000	宿泊費 @10,000円×6日×3人																																			
	497,160	交通費 @13,810円×2回×6日×3人																																			
合計	1,202,160																																				
分担金																																					
使用料																																					
国費	1,082																																				
県費																																					
市債																																					
その他																																					
一般財源	121																																				
H22 4号補正	1,203																																				
H22 現計予算	829																																				
増減額	374																																				
事業の成果	<p>不登校等の様々な問題をかかえる中で、子ども達のこころの教育は重要なものとし、市は総合計画の中で掲げる施策として平成22年度事業として取組みました。実施後のアンケートでは、子ども達のこころの生育に大変優れた事業であると評価を得ました。又、各学校長より次年度以降の継続実施の要望もいただいております。</p>	<p style="text-align: center;">特定財源の状況</p> <p>地域活性化交付金 (きめ細かな交付金)</p>																																			
事業の目標	<p>この事業を継続的に実施することによって、子ども達に夢を持つことの大切さや、目標に向かって努力することの大切さを教え、健全な児童の育成を図ります。</p>																																				
備考																																					

事業名	室生西小学校芝生化事業	
所管課	学校教育課（教育委員会事務局）	
事業の目的	子ども達が自ら芝生管理の手伝いに参加することで植物が育つ過程を実感することができ、生育に対する関心を起こすとともに芝生の校庭を大切に作る気持ちも育むことができる。 又、PTAや地域ボランティア等の地域コミュニティに寄与することを目的とする。	一般会計予算 区分 No. 区分名 款 9 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費 細目 1 本庁小学校管理費

根拠条例等	
総合計画	第4章 第3節 教育環境の整備・充実(環境問題についての認識と理解を深める)

事業の概要	平成23年度予算積算概要	財源の内訳																																																													
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">科目名等</th> <th colspan="2">積算内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>技術指導員報酬</td> <td>240,000</td> <td>(@10000円×4人×6回)</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>費用弁償</td> <td>10,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>30,000</td> <td>事務費</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>30,000</td> <td>芝刈り機燃料代</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>郵送料</td> <td>10,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> <td>2,000,000</td> <td>スプリンクラー等設置工事</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原材料費</td> <td></td> <td>500,000</td> <td>当初施行分 芝苗等</td> </tr> <tr> <td></td> <td>300,000</td> <td>維持管理分 冬芝・肥料代</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> <td>1,000,000</td> <td>芝刈り機等備品購入</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>4,120,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>独立行政法人日本スポーツ振興センター「TOTO」助成金</p> <p>実施場所 室生西小学校グラウンド A=3,525㎡                  事業工程 5月 スプリンクラー等整備工事                  6月 ポット苗植え付け(児童・PTA)                  ~維持管理~                  10月 冬芝苗播種                  ~維持管理~</p>	科目名等		積算内容		報償費	技術指導員報酬	240,000	(@10000円×4人×6回)	旅費	費用弁償	10,000		需用費	消耗品費	30,000	事務費	光熱水費	30,000	芝刈り機燃料代	役務費	郵送料	10,000		工事請負費		2,000,000	スプリンクラー等設置工事	原材料費		500,000	当初施行分 芝苗等		300,000	維持管理分 冬芝・肥料代	備品購入費		1,000,000	芝刈り機等備品購入	合計		4,120,000		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td>1,040</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>3,080</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>H23 予算額</td><td>4,120</td></tr> <tr><td>前年度 予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>4,120</td></tr> </table>	分担金		使用料		国費		県費	1,040	市債		その他	3,080	一般財源		H23 予算額	4,120	前年度 予算額	0	増減額
科目名等		積算内容																																																													
報償費	技術指導員報酬	240,000	(@10000円×4人×6回)																																																												
旅費	費用弁償	10,000																																																													
需用費	消耗品費	30,000	事務費																																																												
	光熱水費	30,000	芝刈り機燃料代																																																												
役務費	郵送料	10,000																																																													
工事請負費		2,000,000	スプリンクラー等設置工事																																																												
原材料費		500,000	当初施行分 芝苗等																																																												
		300,000	維持管理分 冬芝・肥料代																																																												
備品購入費		1,000,000	芝刈り機等備品購入																																																												
合計		4,120,000																																																													
分担金																																																															
使用料																																																															
国費																																																															
県費	1,040																																																														
市債																																																															
その他	3,080																																																														
一般財源																																																															
H23 予算額	4,120																																																														
前年度 予算額	0																																																														
増減額	4,120																																																														
事業の成果	ポット苗方式により小学校の運動場において低コスト芝生化を推進し、効果について検証するとともに、芝生を活用した日常活動の紹介やイベント等の開催により、子どもの体力の向上及び人間性豊かな人格形成を育む。	特定財源の状況 <b>天然芝生化新設事業</b> 県費(1/5) 運動場芝生化推進事業補助金 その他(4/5)toto助成金 スポーツ振興くじ助成金  <b>天然芝維持活動事業</b> 県費(1/3) 運動場芝生化推進事業補助金 その他(2/3)toto助成金 スポーツ振興くじ助成金																																																													
事業の目標	子どもの体力の向上及び人間性豊かな人格形成を育むことを目標とするとともに、地域住民等が地域コミュニティの場として活用することにより、地域ネットワークづくりを目指します																																																														
備考	主要施策																																																														



事業名	大宇陀小学校建設事業					
所管課	学校教育課（教育委員会事務局）					
事業の目的	平成22年4月にまず、大宇陀・守道・田原小学校で再編を行い、3校の児童は大宇陀小学校校舎で学習し、残る野依小学校についても児童数が減少傾向にあることから、大宇陀区内の小学校を1校に再編することとなりました。 大宇陀小学校の現校舎は古いもので、築50年を経過しており、耐震診断の結果国の示す基準を下回り、耐震補強の必要性がでてきました。また、4校統合により教室が不足することからも新しい校舎を建設し、教育環境の整備を図るものです。					
				一般会計予算		
				区分	No.	区分名
				款	9	教育費
				項	2	小学校費
目	3	学校建設費				
細目	1	大宇陀小学校建設費				

根拠条例等	小学校設置条例
総合計画	第4章 第3節 教育環境の整備・充実(学校統廃合)

事業の概要	平成23年度予算積算概要		財源の内訳																																																				
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">科目名等</th> <th colspan="2">積算内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">需用費</td> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">300,000</td> <td>事務費</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">100,000</td> <td>事務費</td> </tr> <tr> <td colspan="2">委託料</td> <td style="text-align: right;">15,112,000</td> <td>管理業務委託料</td> </tr> <tr> <td colspan="2">使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">828,000</td> <td>工事用地借地料</td> </tr> <tr> <td colspan="2">工事請負費</td> <td style="text-align: right;">648,708,000</td> <td>債務負担行為限度額 995,730千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">備品購入費</td> <td style="text-align: right;">100,000</td> <td>工事備品</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td style="text-align: right;">665,148,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(人件費支弁 18,368,000円)</p>		科目名等		積算内容		需用費	消耗品費	300,000	事務費	印刷製本費	100,000	事務費	委託料		15,112,000	管理業務委託料	使用料及び賃借料		828,000	工事用地借地料	工事請負費		648,708,000	債務負担行為限度額 995,730千円	備品購入費		100,000	工事備品	合計		665,148,000		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: yellow;">分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">国費</td> <td style="text-align: right;">139,600</td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">市債</td> <td style="text-align: right;">507,800</td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">一般財源</td> <td style="text-align: right;">36,116</td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">H23 予算額</td> <td style="text-align: right;">683,516</td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">前年度 予算額</td> <td style="text-align: right;">64,500</td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">増減額</td> <td style="text-align: right;">619,016</td> </tr> </table>		分担金		使用料		国費	139,600	県費		市債	507,800	その他		一般財源	36,116	H23 予算額	683,516	前年度 予算額	64,500	増減額	619,016
	科目名等		積算内容																																																				
	需用費	消耗品費	300,000	事務費																																																			
		印刷製本費	100,000	事務費																																																			
委託料		15,112,000	管理業務委託料																																																				
使用料及び賃借料		828,000	工事用地借地料																																																				
工事請負費		648,708,000	債務負担行為限度額 995,730千円																																																				
備品購入費		100,000	工事備品																																																				
合計		665,148,000																																																					
分担金																																																							
使用料																																																							
国費	139,600																																																						
県費																																																							
市債	507,800																																																						
その他																																																							
一般財源	36,116																																																						
H23 予算額	683,516																																																						
前年度 予算額	64,500																																																						
増減額	619,016																																																						
事業の成果	新たに建設する校舎と体育館は、隣接する旧南給食センターと保育所を取り壊し、その用地に建設し、現在の校舎、体育館、運動場を使用しながら建設する計画としている。ランチルームは既存のものを利用する計画としている。			特定財源の状況																																																			
事業の目標	普通教室については、将来的な児童数を推計するとともに、1教室35人学級を前提に各学年 2クラス12教室と、特別支援教室4教室の合計16教室で整備する。			国費 公立学校施設費国庫負担金  市債 合併特例債																																																			
備考	主要施策																																																						

事業名	小学校耐震二次診断事業					
所管課	学校教育課（教育委員会事務局）					
事業の目的	国において、児童生徒の生命を守る点からも『耐震性能のない学校のすべての耐震化』を目指しております。その中でも特に『Is値0.3未満の学校施設の耐震化』は、一刻の猶予も許せない喫緊の課題となっています。 しかしながら、2次診断を実施しない限りIs値が0.3未満であるか否かが判明しないことから、早期診断を実施し結果、耐震補強工事により児童・生徒の早期安全性の確保につとめます。 尚、平成22年10月現在の宇陀市の小中学校の耐震化率は61.5%で、平成27年までに90%以上を目指します。					
				一般会計予算		
				区分	No.	区分名
				款	9	教育費
				項	2	小学校費
目	1	学校管理費				
細目	1	本庁小学校管理費				

根拠条例等	公立学校施設に係る大規模地震対策関係法令及び地震防災対策関係法令の運用細目
総合計画	第4章 第3節 教育環境の整備・充実(安全で安心して学べる環境整備)

事業の概要	平成22年度補正予算積算概要			財源の内訳		
	科目名等		積算内容			
	役員費	判定手数料	300,000	榛原小学校屋内運動場		
			300,000	室生西小学校屋内運動場		
	委託料	耐震診断業務	3,500,000	榛原小学校屋内運動場		
			3,000,000	室生西小学校屋内運動場		
		合計	7,100,000			
				分担金		
				使用料		
				国費	6,390	
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	710	
				H22 4号補正	7,100	
				H22 現計予算	0	
				増減額	7,100	

事業の成果	今回の事業において、残された施設を耐震診断を実施することになり市内小中学校の主要施設の2次診断が完了することになります。 今後、この結果を基に、適正な耐震計画を策定し、早期耐震化を目指します。	特定財源の状況
事業の目標	平成22年10月現在の宇陀市の小中学校の耐震化率は61.5%で、平成27年までに90%以上を目指します。	地域活性化交付金 (きめ細かな交付金)
備考		

事業名	中学校耐震二次診断事業
-----	-------------

所管課	学校教育課（教育委員会事務局）
-----	-----------------

事業の目的	<p>国において、児童生徒の生命を守る点からも『耐震のない学校のすべての耐震化』を目指しております。中でも特に『Is値0.3未満の学校施設の耐震化』は、一刻の猶予も許せない喫緊の課題となっています。</p> <p>しかしながら、2次診断を実施しない限りIs値が0.3未満であるか否か判明しないことから、早期診断を実施し結果、耐震補強工事により児童・生徒の早期安全性の確保につとめます。</p> <p>尚、平成22年10月現在の宇陀市の小中学校の耐震化率は61.5%で、平成27年までに90%以上を目指します。</p>
-------	--

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費
細目	1	本庁中学校管理費

根拠条例等	公立学校施設に係る大規模地震対策関係法令及び地震防災対策関係法令の運用細目
-------	---------------------------------------

総合計画	第4章 第3節 教育環境の整備・充実(安全で安心して学べる環境整備)
------	------------------------------------

事業の概要	平成22年度補正予算積算概要			
	科目名等		積算内容	
	役務費	判定手数料	950,000	大宇陀中学校校舎
			300,000	椋原中学校校舎
			300,000	室生中学校屋内運動場
	委託料	耐震診断業務	15,500,000	大宇陀中学校校舎
			4,300,000	椋原中学校校舎
			3,000,000	室生中学校屋内運動場
	合計		24,350,000	

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国費	21,915
県費	
市債	
その他	
一般財源	2,435
H22 4号補正	24,350
H22 現計予算	0
増減額	24,350

事業の成果	<p>今回の事業において、残された施設を耐震診断を実施することになり市内小中学校の主要施設の2次診断が完了することになります。</p> <p>今後、この結果を基に、適正な耐震計画を策定し、早期耐震化を目指します。</p>
-------	--

特定財源の状況
地域活性化交付金 (きめ細かな交付金)

事業の目標	平成22年10月現在の宇陀市の小中学校の耐震化率は61.5%で、平成27年までに90%以上を目指します。
-------	--

備考	
----	--

事業名	学校図書システム整備事業					
所管課	学校教育課（教育委員会事務局）					
事業の目的	学校間での図書資源を共有するシステムの構築することにより、子どもたちに本に触れる機会を増やし、読書による心の成長や学力向上を図る。					
				一般会計予算		
				区分	No.	区分名
				款	9	教育費
				項	1	教育総務費
目	2	事務局費				
細目	1	本庁事務局費				

根拠条例等	
総合計画	第4章 第3節 教育環境の整備・充実(学力の向上と安全で安心して学べる環境整備)

事業の概要	平成22年度補正予算積算概要		財源の内訳		
	科目名等	積算内容	分担金		
	委託料 (システム導入業務委託料)	1,920,000	システムライセンス	使用料	
		2,000,000	サーバ設置費用	国 費	8,505
		1,300,000	現場作業関係費	県 費	
		2,400,000	周辺機器設置費	市 債	
		480,000	システム保守料	その他	
		405,000	消費税	一般財源	100
	その他	100,000	H22 4号補正	8,605	
			H22 現計予算	0	
合計	8,605,000	増減額	8,605		
事業の成果	学校間で図書資源を共有するシステムを構築することで、各学校図書室の資源を補完できる。また、蔵書の管理等本格的な図書活用が可能となる。		特定財源の状況		
事業の目標	学校間で図書資源を共有するシステムを構築し、年度内において蔵書を登録する。		地域活性化交付金 (住民に光を注ぐ交付金)		
備考					

事業名	学校図書充実事業
-----	----------

所管課	学校教育課課 (教育委員会事務局)
-----	-------------------

事業の目的	学校図書の充実
-------	---------

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	2	小学校費
目	2	教育振興費
細目	1	本庁小学校振興費

根拠条例等	学校図書館法
-------	--------

総合計画	基本計画 第4章 第3節『教育環境の整備・充実』
------	--------------------------

事業の概要	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 10%;">備品購入費</td> <td style="width: 10%;">図書購入費</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1,800</td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">*当初予算において図書購入費は別に700千円を計上済み</p>	備品購入費	図書購入費	1,800
備品購入費	図書購入費	1,800		

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国 費	1,750
県 費	
市 債	
その他	
一般財源	50
H22 4号補正	1,800
H22 現計予算	0
増減額	1,800

事業の成果	
-------	--

特定財源の状況
地域活性化交付金 (住民に光を注ぐ交付金)

事業の目標	読書は、国語力を形成している「考える力」、「感じる力」、「想像する力」、「表す力」、「国語の知識等」のいずれにもかかわり、これらの力を育てる上で中核となるものである。さらには、すべての活動の基盤である「教養・価値観・感性」などを身につける。
-------	--

備 考	
-----	--

事業名	学校図書充実事業	
所管課	学校教育課課 (教育委員会事務局)	
事業の目的	学校図書の充実	一般会計予算
		区分 No. 区分名
		款 9 教育費
		項 3 中学校費
目 2 教育振興費		
細目 1 本庁中学校振興費		
根拠条例等	学校図書館法	
総合計画	基本計画 第4章 第3節 『教育環境の整備・充実』	

事業の概要	<table border="1"> <tr> <td>備品購入費</td> <td>図書購入費</td> <td>1,700</td> </tr> </table>	備品購入費	図書購入費	1,700	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国 費</td> <td>1,650</td> </tr> <tr> <td>県 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市 債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>H22 4号補正</td> <td>1,700</td> </tr> <tr> <td>H22 現計予算</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>800</td> </tr> </table>	財源の内訳		分担金		使用料		国 費	1,650	県 費		市 債		その他		一般財源	50	H22 4号補正	1,700	H22 現計予算	900	増減額	800
	備品購入費	図書購入費	1,700																								
財源の内訳																											
分担金																											
使用料																											
国 費	1,650																										
県 費																											
市 債																											
その他																											
一般財源	50																										
H22 4号補正	1,700																										
H22 現計予算	900																										
増減額	800																										
事業の成果		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">特定財源の状況</th> </tr> <tr> <td colspan="2">地域活性化交付金 (住民に光を注ぐ交付金)</td> </tr> </table>	特定財源の状況		地域活性化交付金 (住民に光を注ぐ交付金)																						
特定財源の状況																											
地域活性化交付金 (住民に光を注ぐ交付金)																											
事業の目標	<p>読書は、国語力を形成している「考える力」、「感じる力」、「想像する力」、「表す力」、「国語の知識等」のいずれにもかかわり、これらの力を育てる上で中核となるものである。さらには、すべての活動の基盤である「教養・価値観・感性」などを身につける。</p>																										
備考																											

事業名	幼稚園図書充実事業
-----	-----------

所管課	学校教育課課 (教育委員会事務局)
-----	-------------------

事業の目的	幼児教育の重要性に鑑み、早期から図書や文字に慣れ親しむことを目的に幼稚園図書の充実を図る。
-------	---

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	4	幼稚園費
目	1	幼稚園費
細目	1	本庁幼稚園費

根拠条例等	
総合計画	基本計画 第4章 第3節 『教育環境の整備・充実』

事業の概要	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="width: 10%;">備品購入費</td> <td style="width: 10%;">図書購入費</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1,100</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 20px;">* 当初予算において図書購入費は別に110千円を計上済み</p>	備品購入費	図書購入費	1,100
備品購入費	図書購入費	1,100		

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国 費	1,000
県 費	
市 債	
その他	
一般財源	100
H22 4号補正	1,100
H22 現計予算	130
増減額	970

事業の成果	
-------	--

特定財源の状況
地域活性化交付金 (住民に光を注ぐ交付金)

事業の目標	読書は、国語力を形成している「考える力」、「感じる力」、「想像する力」、「表す力」、「国語の知識等」のいずれにもかかわり、これらの力を育てる上で中核となるものである。さらには、すべての活動の基盤である「教養・価値観・感性」などを身につける。
-------	--

備 考	
-----	--

事業名	中央公民館メディア学習機器整備事業
-----	-------------------

所管課	生涯学習課中央公民館 (教育委員会事務局)
-----	-----------------------

一般会計予算		
区分	区分名	
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費
細目	1	本庁公民館費

事業の目的	生涯学習の充実を図るという観点から、学習のためあらゆる資源の有効な活用(誰もが気軽にパソコンを活用できるよう)
-------	---

根拠条例等	
総合計画	第4章第4節 生涯学習の充実 生涯学習機会の充実

事業の概要	<p>公民館事業で実施しているパソコン教室が好評なことから、老朽化した機器を更新し、初心者を中心とした学習機会の提供を行う。</p> <p>パソコン機器、周辺機器及び設置設定費用 5,800千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン機器(25台・1台) 3,479千円</li> <li>・周辺機器(レーザープリント他)1,763千円</li> <li>・設置設定費(PC設置他) 282千円</li> <li>・消費税 276千円</li> </ul>
-------	---

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国費	5,220
県費	
市債	
その他	
一般財源	580
H23 予算額	5,800
前年度 予算額	0
増減額	5,800

事業の成果	市民が求める適した学習機会の提供ができ、多くの受講生がえられる事で公民館事業の活性化と学習の動機付けや学習効果が高められる
-------	---

特定財源の状況
きめ細かな交付金 5,220千円

事業の目標	<p>今回は、中央公民館講座として開催(2回)する予定</p> <p>パソコンが新しくなり(Windows7)、基礎編だけでなくデジカメで撮った写真をパソコンへの取り込みむ方法など学習予定。</p> <p>今後、各分館の生涯学習講座で要望があれば1回でも基礎操作ができるように持ち運び対応していきたい。</p>
-------	---

備考	
----	--



事業名	公民館学習教材整備事業	
-----	-------------	--

所管課	生涯学習課中央公民館 (教育委員会事務局)
-----	-----------------------

事業の目的	19年度より、中央公民館において夜空の天体観測教室を実施しており、定員を超える参加がある。時間と共に捕捉した天体が移動するため講師の説明に即した天体観測を行うため、自動追尾とモーター駆動による天体の導入が可能になり、望遠鏡の台数を増やして教室の資質向上を図る	
	一般会計予算	
	区分	区分名
	款	9 教育費
	項	5 社会教育費
目	2 公民館費	
細目	1 本庁公民館費	

根拠条例等	
総合計画	第4章第4節 生涯学習の充実 生涯学習機会の充実

事業の概要	天体望遠鏡部品購入		
	・二軸モータードライブ (2台)	89千円	}
	・反射式鏡筒 (1台)	298千円	
	・ED屈折式鏡筒 (1台)	299千円	
	・講師・アシスタント (2回実施)	50千円	
	合計	736千円	

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国費	662
県費	
市債	
その他	
一般財源	74
H23 予算額	736
前年度 予算額	0
増減額	736

事業の成果	移動する天体を自動で捕捉するため、天体を探す時間を省き天体観測が容易にでき、その分、講師の話や観測できる時間が充実できる
-------	--

特定財源の状況	
きめ細かな交付金 662千円	

事業の目標	より天体観測に親しむ機会を提供する
備考	

事業名	大宇陀区小附一区集会所整備事業
-----	-----------------

所管課	総務課（総務部）
-----	----------

事業の目的	コミュニティ活動の拠点となる施設整備を促進するものである。
-------	-------------------------------

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	7	自治振興費
細目	1	集会所整備事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画 第4章第4節 (2)施設機能の充実 施設の整備

事業の概要	<p style="text-align: center;">＜小附一区集会所整備事業＞</p> <p>事業年度 平成23年度(全体事業費 39,000千円)</p> <p>事業概要 敷地造成工事</p> <p style="text-align: center;">集会所整備 木造平屋建</p>
-------	---

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国費	
県費	24,000
市債	
その他	15,000
一般財源	
H23 予算額	39,000
前年度 予算額	0
増減額	39,000

事業の成果	平成16年10月に合併前の大宇陀町長に小附一区総代よりあった要望に応えられ、地域コミュニティの施設として地域活性化の拠点となる。
-------	--

特定財源の状況	
県補助金	24,000千円
コミュニティセンター 助成事業	15,000千円
計	39,000千円

事業の目標	自治会から要望のあった施設整備の解消。
-------	---------------------

備考	
----	--

事業名	春日新町集会所整備事業
-----	-------------

所管課	総務課（総務部）
-----	----------

事業の目的	コミュニティ活動の拠点となる施設整備を促進するものである。
-------	-------------------------------

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	7	自治振興費
細目	1	集会所整備事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画 第4章第4節 (2)施設機能の充実 施設の整備

事業の概要	<p style="text-align: center;">＜春日新町集会所整備事業＞</p> <p>事業年度 平成23年度(全体事業費 25,000千円)</p> <p>事業概要 集会所整備 鉄筋コンクリート平屋建 (旧奈良地方法務局宇陀市局の建物改修)</p>
-------	---

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国 費	
県 費	14,000
市 債	
その他	11,000
一般財源	
H23 予算額	25,000
前年度 予算額	0
増減額	25,000

事業の成果	旧奈良地方法務局宇陀支局の建物の有効利用と平成17年12月に合併前に春日新町自治会長よりあった要望に応えられ、地域コミュニティの施設として地域活性化の拠点となる。
-------	---

特定財源の状況	
県補助金	14,000千円
財産収入	11,000千円
計	25,000千円

事業の目標	自治会から要望のあった施設整備の解消。
-------	---------------------

備 考	
-----	--

事業名	宇太地区公民館改修工事
-----	-------------

所管課	生涯学習課中央公民館 (教育委員会事務局)
-----	-----------------------

一般会計予算		
区分	区分名	
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費
細目	40	菟田野公民館費

事業の目的	宇太地区公民館は、地区に於ける生涯学習及び社会教育、地域活動拠点として活用されている。2階部分の雨漏りもしており建物自体の劣化を加速させ地域住民のコミュニティ形成の場が損なわれるため老朽化した施設の改修を行う
-------	--

根拠条例等	
総合計画	第4章第4節 生涯学習の充実 施設機能の充実

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設計監理業務委託料 1,805千円</li> <li>・屋根改修工事 4,723千円</li> <li>・窓取替改修工事 475千円</li> <li>・畳新調 293千円</li> <li>・杉板張替及び外壁塗装工事 1,727千円</li> </ul> <p style="text-align: right;">合計 9,023千円</p>
事業の成果	改修をすることにより、建物自体の延命化がはかれ、地域住民が利用するにあたり、快適に利用できる。
事業の目標	地域住民に活動の場を与え地域のコミュニティ形成を支援する
備考	

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国費	8,571
県費	
市債	
その他	
一般財源	452
H23 予算額	9,023
前年度 予算額	0
増減額	9,023

特定財源の状況
きめ細かな交付金 8,571千円

事業名	大野地区公民館建設事業
-----	-------------

所管課	生涯学習課（教育委員会事務局）
-----	-----------------

事業の目的	現在の大野地区公民館は、昭和28年建築の旧大野保育所廃所後昭和54年より大野地区公民館として大野地区の公民館活動の拠点として利用されてきているが、老朽化が進み雨漏り等建物の傷みが激しいことから、現在の建物を解体し新築する。
-------	---

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費
細目	1	本庁社会教育総務費

根拠条例等	宇陀市公民館条例
-------	----------

総合計画	基本計画 第4章第4節 生涯学習の充実 施設機能の充実
------	-----------------------------

事業の概要	平成23年度積算概要 設計管理委託料 5,000千円
-------	-------------------------------

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国 費	
県 費	
市 債	5,000
その他	
一般財源	
H23 予算額	5,000
前年度 予算額	0
増減額	5,000

事業の成果	
-------	--

特定財源の状況
過疎債 5,000千円

事業の目標	地域における住民の連帯感が薄れつつある現在にあって、日頃コミュニティ活動の場としてこの施設を中心に活性化を図る
-------	---

備 考	
-----	--

事業名	図書館システム更新事業	
-----	-------------	--

所管課	図書館(教育委員会)
-----	------------

事業の目的	多様化するニーズに応えるため、Webを介した利用者サービス、セキュリティの向上、地域連携の強化など図書館サービス提供の機能強化を図る。
-------	---

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	5	図書館費
細目	1	図書館費

根拠条例等	宇陀市立図書館条例
-------	-----------

総合計画	基本計画 第4章第4節 (2)施設機能の充実
------	------------------------

事業の概要	<p>地域活性化交付金(住民生活に光をそそぐ交付金)事業</p> <p>図書館システム更新事業 18,000千円</p> <p>(サーバー等ハードウェア、パッケージソフト、システム導入データ移行作業、機器搬入・設置等、保守料)</p>
-------	---

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国費	17,900
県費	
市債	
その他	
一般財源	100
H23 予算額	18,000
前年度 予算額	0
増減額	18,000

事業の成果	<p>パソコン・携帯からの検索・予約などWebサービス機能の向上及び個人情報等に対するセキュリティ機能の強化。</p> <p>地域連携(学校図書館等)の強化により情報の共有化を推進し、地域間格差の解消を図ることができる。</p>
-------	--

特定財源の状況
住民生活に光をそそぐ交付金17,900千円

事業の目標	より利用しやすい図書館の整備
-------	----------------

備考	
----	--